

事業報告

令和5年度 第3回 大分県公立図書館等職員研修会

日時	令和5年9月19日(火) 10:00~15:20
会場	大分県立図書館 1階 第2・3研修室
参加形態	①集合型 ②オンデマンド参加(後日動画限定配信)
参加者	公立図書館等職員 79名 (①23名 ②57名)

<研修趣旨>

公立図書館等の職員に対し、最新の図書館情勢に対応したテーマについて、理論とスキルを学ぶことにより、県内全体での図書館職員のスキルアップを図る。

<研修内容>

【午前】 講義 「資料防災・資料保全について」

講師 日本図書館協会資料保存委員会 資料保存委員 佐々木 紫乃 氏

講義内容

1. 図書館における資料保存
2. 図書館資料修理の基本的な考え方
3. 資料防災

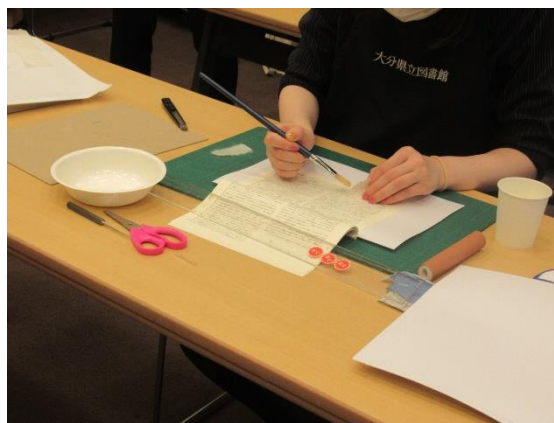
【午後】 講義・実習 「資料防災・資料保全について」

講師 日本図書館協会資料保存委員会 資料保存委員 佐々木 紫乃 氏

講義内容

4. 修理のための基礎知識
5. 実習・実演
 - 破れ・欠損の補修(実習)
 - ページの差し込み(実習)
 - ノドの緩みの修理(実演)
 - 水に濡れた資料の手当て(実習)

<当日の様子(写真)>



<参加者感想>

- ◇減災について、自館であればどのような対応・対策をとるか見直すきっかけになった。
- ◇修理するだけが保存ではなく、様々な選択肢があるとわかり、勉強になった。
- ◇わかりやすい説明で丁寧な指導で実習もうまくいった。
- ◇資料救済セットやトリアージ、汚れた資料を水道水で洗う方法などを新しく学べた。
- ◇知らない修理方法や、今までまちがえていたと気づくところもあり、とても勉強になった。
- ◇今後の修理を行う際自分の中で指針ができた。